

新たな食

～タンパク質危機に備えて～

- ・応募区域 大学
- ・チーム ID SL2200616
- ・チーム名 team2
- ・柴田学園大学短期大学部 生活科1年
ビジネスマネジメント課程
- ・メンバー： 田村百花（リーダー）
岩泉萌
加藤亜依
谷川瑠佳

2 飢餓を
ゼロに



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



基礎学習（必須）

* 別添の学習ガイドブックをチーム全員がしっかり読んだ上で、必ず、すべての設問に解答してください

1. 私たちの生活に必要な財やサービスを [1] 生産 し、[2] 流通 させ、[3] 消費 することを経済という。財やサービスには、代金を払った人だけが消費を独占できる [4] 私的財 と、政府が税金等を使って提供する [5] 公共財 とがある。
2. 経済の主体には、生産・流通の主体である [6] 企業、消費の主体である [7] 消費者、行政サービスや公共財の提供などを通して一国の経済活動を調整する主体である [8] 政府 がある。
3. 通貨には、紙幣や硬貨などの [9] 現金通貨 と、銀行などに預けられており振替などで決済手段として機能する [10] 預金通貨 とがある。
4. 2022 年からの成年年齢の引き下げに関する説明文のうち、誤っているものは？
[11] d
 - a. 成年年齢の引き下げにより、18・19 歳は父母の親権から離れ、親の財産管理権が及ばなくなった。
 - b. 成年年齢の引き下げにより、男女とも 18 歳から結婚が可能になった。
 - c. 親の同意なしで、携帯電話の契約を結んだり、アパートを借りたり、高額商品を買うためのローンを組んだりできるようになった。
 - d. 成年年齢引き下げ後に、いったん結んだ契約を取り消すためには「未成年取消権」の行使が必要になった。
5. 日本では人口減少が進む中、性別や年齢、言語や宗教など多様な視点を有する人たちで構成される組織のほうが強さを増すという [12] ダイバーシティ の重要性が指摘されている。

6. 2020年に署名されたRCEP(地域的な包括的経済連携)は、日本や中国、韓国など東アジアを中心に [13] 15 か国が参加し、世界の人口とGDPのおよそ [14] 3 割を占める世界最大規模の自由貿易圏である。

7. グローバル化の進展に関する次の説明文のうち、正しいものは？

[15] d

- a. 貿易が自由化され、安い輸入品が国内に入ってくることは、消費者にとっても国内の生産者にとってもメリットになる。
- b. グローバル化の進展による影響は、経済以外の分野ではあまり見られない。
- c. 「環太平洋経済連携協定 (TPP)」は、FTA (自由貿易協定) の一つである。
- d. 近年の日本の国際収支をみると「投資収益」が大幅な黒字を計上している。

8. 「持続可能な開発目標 (SDGs)」の17の目標のうち、今回、グループで設定した投資テーマと特に関連が深い目標を挙げ (3つ以内)、その主な理由を記述してください。

関連の深い SDGsの目標	その主な理由
2. 飢餓をゼロに	フードテックが幅広く利用されるようになれば、飢餓に苦しむ人々の数を少しでも減らすことができ、未来の食糧危機にも備えることができるから。
9. 産業と技術革新の 基盤をつくろう	新たな産業分野であるフードテックを投資テーマとしているから。

9. 「ESG投資」で重視する3つの要素の組み合わせとして、正しいものはどれか？

[16] b

- a. 経済 — 科学 — 成長
- b. 環境 — 社会 — 企業統治
- c. 効率 — 持続可能性 — 企業統治

10. GDP(国内総生産)に関する次の説明文のうち、誤っているものは？

[17] a

- a. GDPとは、一定期間に国民全体として生産したモノやサービスの付加価値の合計額をさす。
- b. GDPとは、一定期間に国内で生産したモノやサービスの付加価値の合計額をさす。
- c. 実質 GDPとは、名目 GDP から物価の変動による影響を差し引いたものである。
- d. 2021 年(暦年)の日本の GDP の額は、名目 GDP が実質 GDP を上回っている。

11. 投資のリスクを小さくする方法には、「長期」、「分散」、[18] 積立 の3つが重要とされている。分散投資は [19] 資産 や、[20] 地域、[21] 時間 を分けることで安定した収益が期待出来る。

12. 「積立投資」に関する次の説明文のうち、誤っているものは？

[22] c

- a. 積立投資は、定期的に株式などの金融商品を購入する投資の方法の一つである。
- b. 積立投資には定量購入と定額購入の2つがある。
- c. 積立投資は、元本が保証されている投資方法である。
- d. ドル・コスト平均法では、株価が高いときには少ない数しか株を買えないが、株価が下がれば購入できる株が多くなり平均的な購入価格を抑えることができる。

13. 次のうち、現在の企業価値（株価）が割高か割安かを判断するための指標はどれか。

[23] d

- a. ROE
- b. 自己資本比率
- c. 純利益
- d. PER

14. 「日経アジア 300」は、アジアの 11 の国・地域を対象に、[22] 時価総額、[23] 成長性、[24] 知名度などを基準に選定した約 300 社の有力企業で構成されている。

要 旨

現在世界では、世界中の人口増加が原因で、将来的に動物性タンパク質の需要と供給が逆転するタンパク質危機が起こると予測されている。その為、今後企業は、代替肉や昆虫食といった「新たな食」の開発を進めていく必要があるといえる。

そこで私たちは「新たな食～タンパク質危機に備えて～」をテーマに企業をピックアップし、このテーマに重点的に取り組んでいる企業 20 社を取り上げた投資ファンドを設立した。

目 次

【基礎学習】	2
1. 暮らしや社会の変化と経済との関係	6
【1-1】私たちが直面している様々な社会問題と経済や企業活動への影響	6
2. 投資テーマの決定	7
【2-1】関連記事	7
【2-2】投資テーマの社会的意義	7
3. ポートフォリオの作成	8
【3-1】スクリーニング及びポートフォリオ	8
【3-2】ポートフォリオ	10
【3-3】投資運用結果	21
4. 投資家へのアピール	22
5. 日経 STOCK リーグを通して学んだこと	22
6. 参考文献・参考 WEB	22

1. 暮らしや社会の変化と経済との関係

【1-1】私たちが直面している様々な社会的問題と経済や企業活動への影響

課題	選んだ理由	経済や企業活動への影響
世界的なタンパク質危機。	現在世界では、人口の増加や気候変動による作物の破壊、地球資源の減少が原因で、動物性タンパク質の需要と供給が逆転するタンパク質危機が起こると予測されており、このままでは飢餓等を促進してしまう危険性があると考えたから。	企業は今後、代替肉や昆虫食などの「新たな食」を、フードテックを活用し生み出していかなければならない。また、スーパーマーケットなどは、これらの「新たな食」を積極的に販売、提供することで、フードテックを新たな常識にする必要がある。

2. 投資テーマの決定

【2-1】関連記事

分野・企業	日付	出所	内容（概要）	選んだ理由
不二製油グループ	10月1日	不二製油グループHP	大豆ミートの素材である粒状大豆たん白を約60種類、食品メーカーや外食、流通向けに業務用として提供している。代替肉においては国内シェア NO.1 を誇る。	多くの種類の粒状大豆たん白を提供しており、代替肉の生産に貢献していると考えたから。
シグマクシス	10月1日	シグマクシスHP	3D バイオプリントの開発に携わっている。	3D バイオプリントの開発により、食料危機の解決に繋がっていくと考えたから。

【2-2】投資テーマの社会的意義

投資テーマ 新たな食 ～タンパク質危機に備えて～
テーマ選定理由 現在世界では、人口増加や気候変動の影響からタンパク質危機が起こると予測されている。そこで私たちはタンパク質危機の問題に対し、新たな食の開発や販売を積極的に行う企業を選び、投資することで応援する。今後、昆虫食や代替肉などの新たな食がスーパーマーケットなどでも多く販売されるようになれば、普段の食卓でも新たな食が並ぶようになり、タンパク質危機の促進を防ぐことができる。

3. ポートフォリオの作成

【3-1】スクリーニング及びポートフォリオ

第1スクリーニング

『会社四季報』+ 各社 HP から 70 社 → 財務スクリーニング

【成長率】①売上高成長率(前年比%) → 収入は増加したのか？減少したのか？
②営業利益成長率(前年比%) → 利益は増加したのか？減少したのか？

【収益性】③ROE(自己資本比率%) → 自己資本を効率的に使って稼ぐ力
④売上高営業利益率(%) → 本業で稼ぐ力

【安定性】⑤自己資本比率(%)

【分析集計方法】… 各指標のデータで順位をつけて点数をつけていく。

1位~14位	10点
15位~28位	7点
29位~42位	5点
43位~56位	3点
57位~70位	1点

【成長性】【収益性】【安全性】の項目は上記の①~⑤の5つ → 50点満点

第2スクリーニング

【企業ビジョン】

Webで企業のホームページの「企業情報」「経営理念」「社長メッセージ」などから、テーマに相当するキーワードや考え方がどれだけ反映されているか？

環境	5点
社会貢献	5点
フードロス	5点
テーマへの取り組み度	5点
合計	20点

【採点の指標】

とても良い	5点
やや良い	4点
普通	3点
やや不足	2点
まったく不足	1点

【3-2】投資企業

ポートフォリオ（ファンド）名：新たな食～タンパク質危機に備えて～

NO.	証券コード	上場	業種	企業名	取得株価(10月5日) [円]	購入株数	購入金額 [円]	組入比率
1	6088	東京プライム	サービス	シグマクシス	1,217	1	1,217	0.02%
2	4063	東京プライム	化学	信越化学工業	15,545	75	1,165,875	23.32%
3	4062	東京プライム	電気機器	イビデン	4,425	50	221,250	4.43%
4	8031	東京プライム	卸売業	三井物産	3,294	1	3,294	0.07%
5	8153	東京プライム	卸売業	モスフードサービス	3,105	140	434,700	8.69%
6	5020	東京プライム	石油・石炭製品	ENEOSグループ	493	1	493	0.01%
7	7453	東京プライム	小売業	良品計画	1,213	100	121,300	2.43%
8	2897	東京プライム	食料品	日清食品HD	10,060	50	503,000	10.06%
9	7701	東京プライム	精密機器	島津製作所	3,985	30	119,550	2.39%
10	2871	東京プライム	食料品	ニチレイ	2,380	110	261,800	5.24%
11	2586	東京グローブ	食料品	フルッタフルッタ	74	10	740	0.01%
12	3097	東京プライム	小売業	物語コーポレーション	6,990	1	6,990	0.14%
13	8001	東京プライム	卸売業	伊藤忠商事	3,865	50	193,250	3.87%
14	2809	東京プライム	食料品	キュービー	2,365	130	307,450	6.15%
15	8058	東京プライム	卸売業	三菱商事	4,243	50	212,150	4.24%
16	4958	東京プライム	化学	長谷川香料	3,285	180	591,300	11.83%
17	2768	東京プライム	卸売業	双日	2,219	70	155,330	3.11%
18	3382	東京プライム	小売業	セブン&アイHD	5,766	20	115,320	2.31%
19	2201	東京プライム	食料品	森永製菓	4,000	70	280,000	5.60%
20	4578	東京プライム	医薬品	大塚HD	4,688	65	304,720	6.09%
				ポートフォリオ金額合計			4,999,729	100%
				残金			271	
				日経STOCKリーグ設定金額上限			5,000,000	

6088 シグマクス (東京プライム)【サービス】			企業理念&キャッチコピー				
			美しい社会づくりに貢献。様々な人や組織と力を合わせ、シェルパとして新しい価値を生み出していく				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
『構想力×実現力』『アグリゲーション×シェルパ』 『コンサルティング×投資』『アライアンス・ネットワーク』			企業のトランスフォーメーションを推進し、クライアント、パートナーと共にSDGsの達成に貢献する				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	7	44/50	フードロス	1	13/20	57/70
	営業利益成長率	7		社会貢献	3		
収益性	ROE(自己資本利益率)	10		環境	4		
	売上高営業利益率	10		テーマの取り組み度	5		
安定性	自己資本比率	10					

4063 信越化学工業 (東京プライム、名古屋プレミア)【化学】			企業理念&キャッチコピー				
			遵法に徹して公正に企業活動を行い、素材と技術によって他の追随できない価値と社会と産業のために生み出す				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
シリコン、電子機能材料や機能性化学品など現代の産業や生活にとって欠かせない素材についてお客様から高い評価を得ている。			多面的に世界一を目指し、高収益を実現することを目標として掲げている。				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	10	44/50	フードロス	1	13/20	57/70
	営業利益成長率	7		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	7		環境	4		
	売上高営業利益率	10		テーマの取り組み度	3		
安定性	自己資本比率	10					

4062 イビデン (東京プライム、名古屋プレミア)【電気機器】			企業理念&キャッチコピー				
			人と地球環境を大切にし、革新的な技術で、豊かな社会の発展に貢献				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
いかなる状況下においても一致団結し、たゆむことなく独自の研究を究め、時代のニーズを捉えた製品開発に挑み続けてきた			企業活動を支えるのは人財であるとの基本方針のもと、人財育成を基盤に、伸びる市場に対して、積極的に経営資源を投入し、既存事業の競争力強化と新規事業の拡大によって安定した成長を実現するとともに、すべてのステークホルダーの皆様信頼される会社に向け、ESG(環境・社会貢献・ガバナンス)経営を推進				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	10	41/50	フードロス	1	14/20	55/70
	営業利益成長率	7		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	7		環境	5		
	売上高営業利益率	10		テーマの取り組み度	3		
安定性	自己資本比率	7					

8031 三井物産 (4市場)【卸売業】			企業理念&キャッチコピー				
			世界中の未来をつくる				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
鉄鉱石、原油の生産権益量は商社断トツ。インフラ等にも強い			自らの根幹を大切にしつつ、グローバルに有する幅広いネットワークと事業基盤、知見や多様性を組み合わせ、産業の枠組みにとらわれずに新たな価値を創造していく				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	10	42/50	フードロス	1	11/20	53/70
	営業利益成長率	10		社会貢献	4		
収益性	ROE(自己資本利益率)	10		環境	5		
	売上高営業利益率	7		テーマの取り組み度	1		
安定性	自己資本比率	5					

8153 モスフードサービス (東京プライム)【卸売業】			企業理念&キャッチコピー				
			【人間貢献・社会貢献】 お客さまや地域社会と深く結びつき、真心を込めたサービスを提供することを通じて社会に貢献する				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
原材料にこだわり、日本人の味覚に合う商品開発、丁寧なサービスを強みとする			食を通じて幸せにすること				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価	企業ビジョン合計	総合得点	
成長性	売上高成長率	5	35/50	フードロス	4	17/20	52/70
	営業利益成長率	10		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	5		環境	5		
	売上高営業利益率	5		テーマの取り組み度	3		
安定性	自己資本比率	10					

5020 ENEOS グループ (東京プライム、名古屋プレミア)【石油・石炭製品】			企業理念&キャッチコピー				
			地球の力を、社会の力に、そして人々の暮らしの力に。エネルギー・資源・素材における創造と革命を通じて、社旗の発展と活力ある未来づくりに貢献				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
エネルギーと非鉄金属の両事業領域において、上流から下流にわたるビジネスを展開している。			「ありたい姿」の実現を通して、SDGs で目指す持続可能な社会の実現に貢献する ・成長戦略の追求とキャッシュフロー重視経営の両立 ・安全・安定供給を確保しつつ、デジタルなどの新技術の導入および最適生産体制の構築により国際競争力を強化する				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価	企業ビジョン合計	総合得点	
成長性	売上高成長率	10	41/50	フードロス	1	11/20	52/70
	営業利益成長率	10		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	10		環境	4		
	売上高営業利益率	7		テーマの取り組み度	1		

<h2 style="text-align: center;">7453 良品計画</h2> <h3 style="text-align: center;">(東京プライム)【小売業】</h3>			企業理念&キャッチコピー				
			「人と自然とモノの望ましい関係と心豊かな人間社会」を考えた商品、サービス、店舗、活動を通じて「感じ良い暮らしと社会」の実現に貢献する				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
良心とクリエイティブによって成立しシンプルに美しい暮らしを願うお客様と共にこれからの生活に最良で最強な「くらしの基本と普遍」を共創していく			活動の結果として、高い収益構成をつくり、正しく納税し、適正な株主還元を行う。さらに、ステークホルダーの皆様と、社会の良いインパクトを共創することを目指し、長期的な企業価値向上に努める				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	5	34/50	フードロス	3	15/20	49/70
	営業利益成長率	5		社会貢献	3		
収益性	ROE(自己資本利益率)	10		環境	4		
	売上高営業利益率	7		テーマの取り組み度	5		
安定性	自己資本比率	7					

<h2 style="text-align: center;">2897 日清食品 HD</h2> <h3 style="text-align: center;">(東京プライム)【食料品】</h3>			企業理念&キャッチコピー				
			食足世平、食創為世、美健賢食、食為聖職				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
冷凍食品のパイオニア企業として、それぞれの時代の社会課題を、私たちの強みである「冷凍」「簡単・便利」「美味しさ再現」技術を駆使し、時代に先駆けた新たな価値を提供し続ける			おいさと栄養のバランスがとれた完全栄養食をいつでも、どこでも手に取っていただけるよう、努めます。また、健康データとの連携など生活を通じて健康に寄り添うサービスの構築に努めます。				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	7	29/50	フードロス	5	20/20	49/70
	営業利益成長率	3		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	5		環境	5		
	売上高営業利益率	7		テーマの取り組み度	5		
安定性	自己資本比率	7					

7701 島津製作所 (東京プライム)【精密機器】			企業理念&キャッチコピー				
			「人と地球の健康」への願いを実現する				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
「人の健康」「安心・安全な社会」「産業の発展」の領域において、計測機器・医療機器・航空機器・産業機器の4つの事業をグローバル展開している			島津製作所の社員は、創業の精神である社是のもとに、サステナビリティ憲章に定める「事業を通じた社会課題の解決」と「社会の一員としての責任ある活動」の両輪で、地球・社会・人との調和を図りながら、社会課題に取り組むことで、豊かで安心・安全な社会の礎を築き、社会に必要とされる会社を目指します。				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	5	36/50	フードロス	1	13/20	49/70
	営業利益成長率	7		社会貢献	4		
収益性	ROE(自己資本利益率)	7		環境	5		
	売上高営業利益率	10		テーマの取り組み度	3		
安定性	自己資本比率	7					

2871 ニチレイ (東京プライム)【食料品】			企業理念&キャッチコピー				
			くらしを見つめ、人々の心に満足を提供する				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
冷凍食品メーカー売上高ランキング1位 ニチレイは、「長期保存」、「品質保持」、「食材の再現性」といった特性を持つ“冷力”を事業のコアとして、その特性を活かした事業を展開			私たちは常に独自能力を磨き、卓越した価値を創造することで、世界で最も信頼される食品企業を目指します。				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	5	29/50	フードロス	5	19/20	48/70
	営業利益成長率	5		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	7		環境	4		
	売上高営業利益率	7		テーマの取り組み度	5		
安定性	自己資本比率	5					

2586 フルッタフルッタ (東京グロース)【食料品】			企業理念&キャッチコピー				
			つくり、つなげ、つづく Create,Connect,Continue!				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
栽培から素材にこだわりぬいた嘘のない商品、生産側もお客様側も、将来にわたりかかわる全員が幸せになれる商品をお届けすること			経済と環境が共存共栄する持続可能な社会の実現				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	3	40/50	フードロス	1	8/20	48/70
	営業利益成長率	7		社会貢献	1		
収益性	ROE(自己資本利益率)	10		環境	3		
	売上高営業利益率	10		テーマの取り組み度	3		
安定性	自己資本比率	10					

3097 物語コーポレーション (東京プライム)【小売業】			企業理念&キャッチコピー				
			Smile&Sexy 自分を表現しよう!自分を磨こう!				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
”自己実現を目指す”経営理念のもと、素敵に自由に、正々堂々、人間味豊かな”物語人”が集う「個」が溢れる企業。一人一人の違いを受け入れ、何より自分を表現する文化を大切に、「自分物語」が集まって「会社物語」を築き上げてきた			「個」の尊厳を「組織」の尊厳より上位に置き、「とびっきりの笑顔と心からの元気」で世の中をイキイキさせる				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	7	33/50	フードロス	3	14/20	47/70
	営業利益成長率	7		社会貢献	3		
収益性	ROE(自己資本利益率)	7		環境	4		
	売上高営業利益率	7		テーマの取り組み度	4		
安定性	自己資本比率	5					

8001 伊藤忠商事 (東京プライム)【卸売業】			企業理念&キャッチコピー				
			「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
世界 62ヶ国に約 100 の拠点を持つ大手総合商社として、繊維、機械、金属、エネルギー、化学品、食料、住生活、情報、金融の各分野において国内、輸出入及び三国間取引を行うほか、国内外における事業投資など、幅広いビジネスを展開			「マーケットインによる事業変革」、「SDGs への貢献・取組強化」の基本方針に則り、更なる収益基盤の強化・構築				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	7	37/50	フードロス	1	10/20	47/70
	営業利益成長率	10		社会貢献	4		
収益性	ROE(自己資本利益率)	10		環境	4		
	売上高営業利益率	7		テーマの取り組み度	1		
安定性	自己資本比率	3					

2809 キューピー (東京プライム)【食料品】			企業理念&キャッチコピー				
			「愛は食卓にある」 楽業偕悦…志を同じくする人が、仕事を楽しみ、困難や苦しみを分かち合いながら喜びを共にする、という考え方				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
キューピーグループの特長は、内食・中食・外食に幅広く展開していることです。多様な食生活の中で皆さまと多くの接点を持ち、品質やおいしさ、そして食の楽しさを提案し続けています。			「おいしさ・やさしさ・ユニークさ」をもって世界の食と健康に貢献するグループを目指す				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	5	29/50	フードロス	5	18/20	47/70
	営業利益成長率	5		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	5		環境	5		
	売上高営業利益率	7		テーマの取り組み度	3		
安定性	自己資本比率	7					

8058 三菱商事 (東京プライム)【卸売業】			企業理念&キャッチコピー				
			「豊かな社会の実現に貢献することを目指して」				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
バランス良く幅広い事業展開を行う総合力			MC Shared Value の創出…三菱商事グループの総合力強化による社会問題の解決を通じて、スケールのある共創価値を創出し続ける				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	10	35/50	フードロス	1	12/20	47/70
	営業利益成長率	10		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	7		環境	5		
	売上高営業利益率	5		テーマの取り組み度	1		
安定性	自己資本比率	3					

4958 長谷川香料 (東京プライム)【化学】			企業理念&キャッチコピー				
			「その香り」のためにできることをすべて				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
<ul style="list-style-type: none"> ・コアビジネス(調合香料)の拡大に注力 ・国内市場における収益の確保 ・海外市場における成長 			香料のもつ無限の可能性を追求するために、香りのトレンドの分析や新技術の開発、潜在的なニーズを先取りした提案の強化など、モノづくりのパートナーとして、期待を越えるご提案をめざします。				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	7	37/50	フードロス	1	10/20	47/70
	営業利益成長率	5		社会貢献	4		
収益性	ROE(自己資本利益率)	5		環境	4		
	売上高営業利益率	10		テーマの取り組み度	1		
安定性	自己資本比率	10					

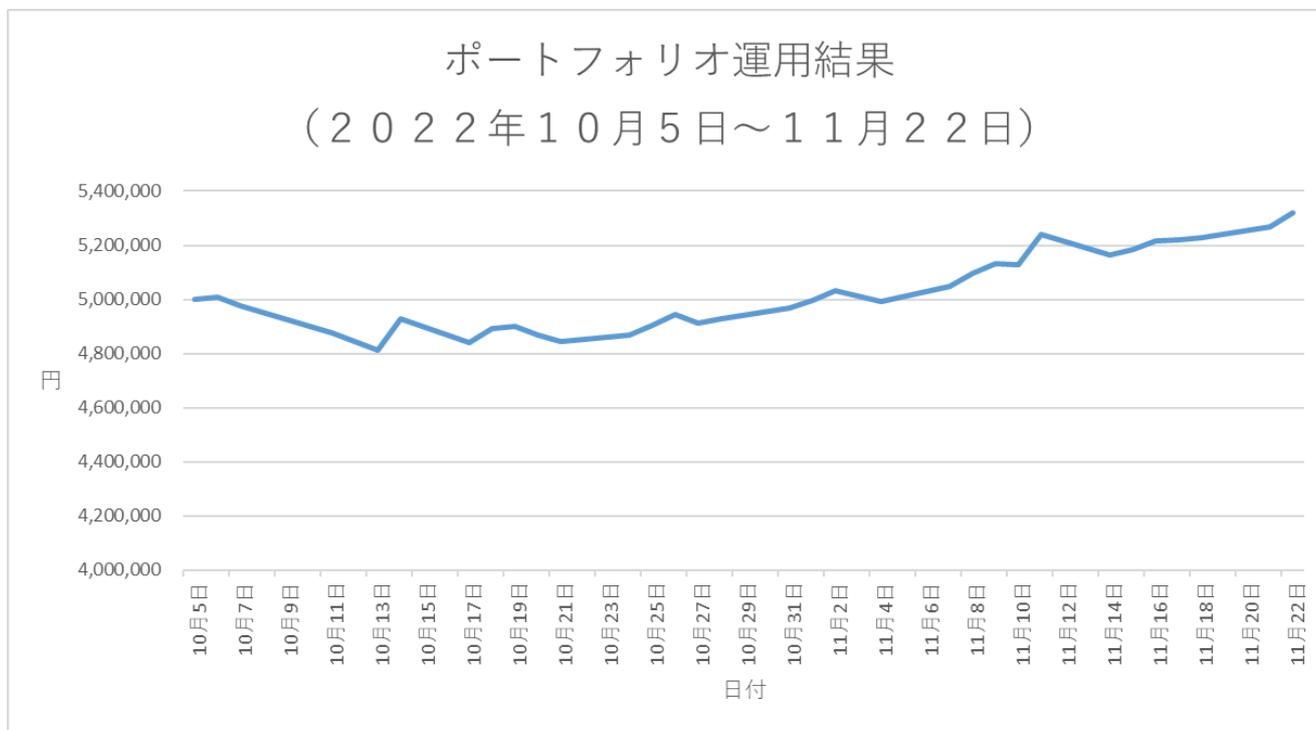
<p style="text-align: center;">2768 双日 (東京プライム)【卸売業】</p>			企業理念&キャッチコピー				
			<p>双日グループは、誠実な心で世界を結び、新たな価値と豊かな未来を創造します。</p>				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
<p>自動車販売の実績40年超、事業展開30社超 グループ従業員5000名超、投資実行力、案件開発力、航空機取り扱い実績900機以上国内シェア NO1、総合商社唯一の炭鉱操業</p>			<p>必要なモノ・サービスを必要なところに届けつつ、「マーケットニーズや社会課題に応える事業や人といった価値を創造し続けることにより、企業価値の向上を実現する」 マーケットニーズや社会課題に対する解決策を提案し、競争優位や成長を追求していきます。</p>				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	10	33/50	フードロス	1	13/20	46/70
	営業利益成長率	10		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	7		環境	3		
	売上高営業利益率	5		テーマの取り組み度	4		
安定性	自己資本比率	1					

<p style="text-align: center;">3382 セブン&アイHD (東京プライム)【小売業】</p>			企業理念&キャッチコピー				
			<p>【社是】私たちは、お客様に信頼される誠実な企業でありたい。私たちは、取引先、株主、地域社会に信頼される、誠実な企業でありたい。私たちは、社員に信頼される、誠実な企業でありたい。</p>				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
<p>お客様の暮らしに密着した広範な店舗ネットワーク グループの総合力を生かした商品・サービスのイノベーション力 グループから得られる情報の活用力 お客様の多様なニーズに応える接客力</p>			<p>グループの重点戦略の推進にあたって、中計期間を通して成長戦略を着実に実行しながら、2023年度を目的に、不採算店舗への対応などの事業構造改革を完遂するとともに、期間後半に向けた先行投資として DX戦略や金融戦略といったグループの成長戦略への投資を積極的に推進していきます。また、期間後半ではグループ戦略投資の成果を顕在化させる段階としていきます。</p>				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	10	28/50	フードロス	5	18/20	46/70
	営業利益成長率	5		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	5		環境	5		
	自己資本比率	3		テーマの取り組み度	3		

2201 森永製菓 (東京プライム)【食料品】			企業理念&キャッチコピー				
			おいしく たのしく すこやかに				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
森永製菓グループは、創業以来、時代やお客様の暮らしの変化に寄り添い、常に新しい価値と感動を創り出してきた。			5つのビジョンを、Good quality、Only-one value、Act globally、Link together、Sustainable society とし、その頭文字をとって「GOALS」と表現します。私たちは、お客様、従業員を含めすべてのステークホルダーの皆様と繋がりながら、「GOALS」に向けて活動していきます。				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	1	30/50	フードロス	5	15/20	45/70
	営業利益成長率	5		社会貢献	5		
収益性	ROE(自己資本利益率)	10		環境	4		
	売上高営業利益率	7		テーマの取り組み度	1		
安定性	自己資本比率	7					

4578 大塚HD (東京プライム)【医薬品】			企業理念&キャッチコピー				
			Otsuka-people creating new products for better health Worldwide 世界の人々の健康に貢献する革新的な製品を創造する				
コアコンピテンス(強み)			企業未来展望				
<ul style="list-style-type: none"> ・ゆるぎない企業理念・経営の真髄の伝承と体現 ・トータルヘルスケアを実現する独自のビジネスモデル ・独自性のあくなき追及 ・社会課題起点型のグローバル展開 ・粘り強いブランド育成力 ・持続的な成長を実現する強固な財務・収益基盤 			独自のトータルヘルスケア企業として世界に躍進～成長の5年間～と位置づけ、医療関連事業とNC関連事業をコア事業として、「新たな価値創造」と「既存事業価値の最大化」に取り組み、また「資本コストを意識した経営」を実践し、持続的な成長を目指す				
財務評価観点	財務評価		財務評価合計	企業ビジョン評価		企業ビジョン合計	総合得点
成長性	売上高成長率	5	35/50	フードロス	1	10/20	45/70
	営業利益成長率	7		社会貢献	4		
収益性	ROE(自己資本利益率)	3		環境	4		
	売上高営業利益率	10					
安定性	自己資本比率	10		テーマの取り組み度	1		

【3-3】投資運用結果（終値ベース）



高評価金額：5,321,448円（2022年11月22日）

低評価金額：4,814,018円（2022年10月13日）

評価額：5,321,448円（2022年11月22日）

4. 投資家へのアピール

私たちは今回、食糧危機に伴い将来的に発生すると予測されているタンパク質危機に着目し、SDGs（持続可能な開発目標）の「2. 飢餓をゼロに」と「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」の項目をもとに、「新たな食～タンパク質危機に備えて～」という投資テーマを設定し、肉を使わない、昆虫食や代替肉の開発に重点的に取り組んでいる企業 20 社を取り上げた。

モスフードサービスや大塚 HD の大塚食品では、肉ではなく、高タンパクな大豆を使用した代替肉の製造、販売を行っており、テーマに沿った活動をしているといえる。また、良品計画では、無印良品でココロギチョコ、ココロギせんべいといった昆虫食を販売するなど、新たな食への取り組みがなされている。さらに、シグマクシスと島津製作所では、3D バイオプリンターを用いた培養肉の共同開発行っており、技術面での取り組みがなされている。

5. 日経 STOCK リーグを通して学んだこと

私たちは初めて日経ストックリーグに参加した。初めは経済や株に関する知識が浅かったが、ポートフォリオの作成や財務スクリーニングを行っていくうちにそれらの知識を深めることが出来た。

企業ビジョンの評価項目を決める段階では、今やどの企業も環境保全や SDGs に関する取り組みを行っているため、その他に、昆虫食や代替肉、3D プリンター肉、培養肉の開発に取り組んでいるか（テーマへの取り組み度）という項目を設け、支援を主とした企業との点数に差をつけた。また、私たちがよく耳にする企業の中でも意外な企業がテーマに対する取り組みや支援を行っていたり、日本より海外の方が新たな食の開発が進んでいたりと、様々なことに気付くことが出来た。

ポートフォリオ作成では、各企業の取り組み内容を詳しく調べたことで、将来性をより期待できる企業はファンド構成比を高めにと、仮想株式投資資金を無駄なく振り分けることが出来た。

今回の活動を通して、普段知ることのない企業の動きや株価、社会的課題について、より一層理解を深めることが出来た。投資ファンドの作成や文章作成、その他様々な作業に苦戦したが、最終的にポートフォリオにまとめることができ、非常に大きな達成感を感じている。今回身に着けた知識を忘れず、今後の生活に役立てていこうと思う。

6. 参考文献

『会社四季報』(2022年3集) 東洋経済新報社